

《内閣府 男女共同参画局から》

- 女性の活躍「見える化」サイトを開設しました！（1月31日）
- 女性国家公務員の登用状況の臨時フォローアップ調査を公表しました！（1月31日内閣府・人事院・総務省）
- 第2回「カエルの星」認定書授与式を開催しました！（2月3日）
- シンポジウム「『女性の活躍』と非財務情報の開示 ～経営戦略としての取組に向けて～」を開催しました！（2月6日）
- 男女共同参画宣言都市記念式典(山梨県甲府市)を開催します(2月15日)
- 「第58回国連婦人の地位委員会（CSW）について聞く会」を開催します（2月19日）
- 平成26年度「男女共同参画週間」のキャッチフレーズを募集しています（2月28日まで）

《お知らせ》

- 「ワーク・ライフ・バランス支援の課題：人材多様化時代における企業の対応」が開催されます（2月20日）

《内閣府 男女共同参画局から》

- 女性の活躍「見える化」サイトを開設しました！（1月31日）

女性の活躍推進に向けた企業の取組を、投資家、就業希望者、消費者等の皆様から「見える」ようにする（可視化）ため、このたび「女性の活躍『見える化』サイト」を開設しました。本サイトでは、上場企業のうちご了解をいただいた1,150社について、管理職・役員の女性比率、女性登用に関する目標、育児休業からの復職率等を開示しています。女性の活躍推進に取り組む企業が市場で評価されること、就職活動にも役立てていただくことを通じて、取組が他の企業にも波及していくような好循環を実現したいと考えています。皆様、ぜひご活用ください。

※企業の皆様、本サイトへの情報掲載のご希望等がありましたら、内閣府男女共同参画局推進課までお問い合わせください。↓

【女性の活躍見える化サイト】

<http://www.gender.go.jp/policy/mieruka/company/mierukasite.html>

- 女性国家公務員の登用状況の臨時フォローアップ調査を公表しました！（1月31日内閣府・人事院・総務省）

内閣府、人事院及び総務省では、平成25年10月時点における女性国家公務員の登用状況について、臨時のフォローアップ調査（本省課室長相当職以上を対象）を行いました。

- ・本省課室長相当職以上に占める女性の割合は3.0%（平成25年1月現在から0.3ポイント増）
 - ・指定職相当に占める女性の割合は2.2%（平成25年1月現在から0.6ポイント増）
- と、ともにこれまでの調査を通じて過去最高値となりました。

※詳細は以下のサイトをご覧ください。

<http://www.gender.go.jp/research/kenkyu/pdf/h250131.pdf>

- 第2回「カエルの星」認定書授与式を開催しました！（2月3日）

第2回「カエルの星」認定書授与式を平成26年2月3日(月)に経団連会館で行いました。「カエルの星」は、チーム単位での働き方を変えて成果を挙げた好事例であり、内閣府では認定チームの取組を広く周知し、企業等の具体的な取組推進を支援しています。

認定チームは以下のとおりです。

- ・AGS株式会社 情報処理本部 業革推進メンバー
- ・社会福祉法人聖隷福祉事業団総合病院 聖隷三方原病院 CE室 臨床工学技士
- ・セントワークス株式会社 ITソリューション部Suisui担当
- ・ソラシドエア 整備本部整備管理部部品統制グループ
- ・第一生命保険株式会社 団体年金サービス部 ドリーム年金室 給付担当（第一・第二チーム）
- ・日本放送協会 制作局経済社会情報番組部・多様な働き方プロジェクト、報道局報道番組センター
- ・ワークスタイルプロジェクト

※詳細は以下のサイトをご覧ください。

http://www.cao.go.jp/wlb/change_jpn/kaeru_hosi.html

●シンポジウム「『女性の活躍』と非財務情報の開示 ～経営戦略としての取組に向けて～」を開催しました！（2月6日）

女性の活躍状況の「見える化」を促進する取組の一環としてシンポジウムを開催し、第1部：基調講演「『ダイバーシティ』の視点から見た日本の企業経営」、第2部：「コーポレート・ガバナンスに関する報告書」における女性の活躍状況の開示状況と好事例、第3部：パネルディスカッション「非財務情報は企業価値をどう上げるか ～女性の活躍状況を中心に～」を行いました。「女性の活躍」は経済界でも経営戦略の一環として注目され、投資判断における非財務情報の活用の観点から市場関係者の関心も高まっており、企業関係者や投資家等約300名にご参加いただきました。

※第2部の内閣府配布資料等、詳細は以下のサイトをご覧ください。

【開催報告】<http://www.gender.go.jp/policy/mieruka/company/eventreport.html>

●男女共同参画宣言都市記念式典(山梨県甲府市)を開催します(2月15日)

日時：2月15日（土）13：00～16：00

会場：甲府市総合市民会館 芸術ホール（山梨県甲府市青沼3-5-44）

アクセス：＜最寄駅＞JR「甲府駅」南口からバス11分、「総合市民会館」下車 ※本数が少ないのでご注意ください。

＜お車の場合＞中央自動車道・甲府南ICから国道358号線を北進→相生3丁目交差点を右折し、東進（約23分）【無料駐車場有】

内容：オープニングセレモニー

- ・式典（主催者挨拶等）（内閣府男女共同参画局推進官、甲府市長）
- ・市長声明と会場参加者による宣言文読み上げ
- ・内閣府からの情勢報告
- ・記念講演：田部井淳子氏（人生は8合目からがおもしろい）

お問合せ：甲府市役所 市民部 人権男女参画課 TEL:055-237-5209、FAX:055-222-2062

※参加無料。託児。手話通訳あり。詳細は以下のサイトをご覧ください。

<http://www.city.kofu.yamanashi.jp/danjo/20140215.html>

●「第58回国連婦人の地位委員会（CSW）について聞く会」を開催します（2月19日）

男女共同参画推進連携会議企画委員会が主催する、情報・意見交換会「聞く会」を、下記のとおり開催します。

今回は、来る3月10日～21日に米国・ニューヨークで開催される「第58回国連婦人の地位委員会（CSW）」について、概要説明と質疑応答を行います。

なお、今年のCSWにおける優先テーマは、「女性及び女兒に対するミレニアム開発目標（MDGs）実施における課題及び成果」です。

日時：2月19日（水）11：00～12：00（受付10：30～）

会場：日本学術会議 1階「講堂」

※入場無料。詳細は以下のサイトをご覧ください。なお、会場の都合上、参加お申込が満席になり次第、受付を終了します。

<http://www.gender.go.jp/kaigi/renkei/ikenkoukan/61/>

●平成26年度「男女共同参画週間」のキャッチフレーズを募集しています（2月28日まで）

「男女共同参画社会」の実現には、様々な制度の改革と併せて、「企業人としての男性」や、家庭での働く女性のパートナーである「家庭人としての男性」など、男性の意識・行動も重要です。そこで、男性が、企業人としても家庭人としても豊かな生活をおくるために、女性と共に家事・育児・介護・地域活動に関わりたくなるようなキャッチフレーズを国民の皆様から募集します。最優秀作品は「男女共同参画週間」のポスター等のほか、年間通じて様々な場面で広報・啓発活動に使用します。また、「男女共同参画社会づくりに向けての全国会議」（6月）で表彰することを予定しています。

- ・募集テーマ：男性がもっと家事・育児・介護・地域活動に関わりたくなるようなキャッチフレーズ ～長時間労働を減らして、仕事を含めた「生活」に豊かさを～
- ・応募資格：どなたでも何作品でも応募できます。なお、応募は未発表の自作のものに限ります。
- ・応募期間：2月28日（金）まで
- ・応募方法：「応募フォーム」に、キャッチフレーズ（1通につき1作品）・住所・氏名・年齢・性別・電話番号等を記入の上、応募ください。 <http://www.gender.go.jp/week/week.html>
- ・発表：4月中旬頃（予定）に入賞者に通知します。
- ・表彰等：応募いただいた作品は、内閣府及び外部審査員により審査の上、最優秀賞及び優秀賞を決定します。
- ＜外部審査員＞ 勝間和代氏（経済評論家）、佐藤可士和氏（アートディレクター）、山田昌弘氏（中央大学教授）
- ・その他：応募作品は返却しません。また、入賞作品の著作権は内閣府に帰属します。

※詳細は以下のサイトをご覧ください。
<http://www.gender.go.jp/week/week.html>

《お知らせ》

●「ワーク・ライフ・バランス支援の課題：人材多様化時代における企業の対応」が開催されます（2月20日）

東京大学社会科学研究所「ワーク・ライフ・バランス推進・研究プロジェクト」（プロジェクト代表：佐藤博樹 東京大学大学院教授）の成果報告会が開催されます。今回の成果報告会では、企業のワーク・ライフ・バランスの取り組みと仕事と介護の両立、女性の活躍の促進など新たな課題との相互関係や、効果的な取組などについて、最新の研究成果を報告するとともに、今後の課題や方向性を探ります。

日時：平成26年2月20日（木）13:00～17:30
会場：東京大学本郷キャンパス 伊藤国際学術研究センター
内容：

第1部：5つの分科会（13:00～15:30）

- 分科会A：女性の活躍推進の課題：両立支援と活躍推進の連携を図る
- 分科会B：＜Future Session＞人事担当者とはケアマネで創る「仕事と介護」の未来
- 分科会C：WLB実現のための働き方改革：社内事例づくりから全社展開への流れ
- 分科会D：多様な人材活用に資する企業のWLB推進に向けた自治体支援のあり方
- 分科会E：ワーク・ライフ・バランス支援の基礎を学ぶ：なぜ企業として社員のWLBを支援する必要があるのか？

第2部：全体会議（16:00～17:30）

対象：人事担当者、自治体担当者、ケアマネジャー（分科会B）

定員：400人（各分科会をあわせて）

申込：参加無料。下記の必要事項を記入の上、wlb2014@iss.u-tokyo.ac.jpへ送付

- ・メールの件名には「【第5回成果報告会申込み】」と明記
- ・必要事項「(1)お名前、(2)ご所属(勤務先、所属部署)、(3)お役職、(4)電話番号、(5)第1部への参加・不参加(ご参加の場合、ご希望の分科会を第2希望までご記入ください)、(6)第2部への参加・不参加」を記入

詳細：<http://wlb.iss.u-tokyo.ac.jp/material/pdf/seminar2013.pdf>

●内閣府 男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。男女共同参画社会を実現するための法律、基本計画、関係予算等のほか、男女共同参画に関する政

策・活動等の情報を掲載しています。

<http://www.gender.go.jp>

●男女共同参画局メールマガジンについて

男女共同参画局メールマガジンは、隔週金曜日に配信しています。
次号は、平成26年2月21日(金)に配信する予定です。

=====

●このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。
このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

バックナンバーはこちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>

内閣府 男女共同参画局ホームページはこちらから

<http://www.gender.go.jp/>

※URLをクリックしてページが表示されない場合はURLをコピーして、ブラウザにURLを貼り付けてアクセスしてください。

編集・発行：内閣府 男女共同参画局

〒100-8914

東京都千代田区永田町1-6-1

電話番号 03-5253-2111 (代表)

COPYRIGHT(C)2009 Cabinet Office, Government of Japan.

ALL RIGHTS RESERVED.

本メールの無断転載を禁止します。